

## 禅学関係雑誌論文目録（昭和61年）

著者	論文名	雑誌名	巻号	発行月
〔思想〕				
入矢 義高	求道と迷道	理想	633	2
西村 恵信	禅仏教における仏否定の二類型—臨濟と趙州—	印度学仏教学研究	34,2	3
常盤 義伸	如来の深い思い	禅学研究	65	11
原田 弘道	仏行と罪相—南泉斬猫話を資縁として—	駒沢大学仏教学部論集	17	10
三崎 義泉	禅における世間相常住—とくに柳巖花紅の思想について—	池坊短期大学紀要	16	
秋月 龍珉	無心ということ—黄檗の無心論—	理想	632	1
荒木 見悟	禅と儒教との葛藤	禅文化	120	4
鎌田 茂雄	華嚴と禅	傘松	508~511	1~4
福永 光司	仏教と道教—特に禅と浄土の場合—	ブディスト	28・29	6
常盤 義伸	後近代の理念と栄西の興禅護国論	ブディスト	28・29	6
井筒 俊彦	東洋哲学のために(4)—道元の有時について—	思想	742	4
岡崎 公良	日本の禅思想：道元 日本文化論研究	名古屋自由学院短期大学研究紀要	18	3
角田 泰隆	道元禅師の身心一如に関する説示について	仏教学研究会年報	19	2
杉尾 玄有	道元禅師の疑団と開眼と身心脱落	宗学研究	28	3
山内 舜雄	洞門における本覚法門の理解とその限界	宗学研究	28	3
笠井 貞	正法眼蔵と神に至る靈魂の道程	宗学研究	28	3
辻口 雄一郎	有時の巻における時間について(二)	宗学研究	28	3
角田 泰隆	道元禅における自己をわすれるについて	宗学研究	28	3
大松 博典	相承論考(二)	宗学研究	28	3
新井 勝龍	一師印証論再考	宗学研究	28	3
加藤 健一	華嚴教学からの二つの流れ—主として空海・道元の自然観について—	日本及日本人	1581	1
松田 紹典	蛙の浄土(2)冥府の渡守のことばから	聖和	23	3

山田邦男	禅の人間形成論的考察の試み—近代 化との関連において—(2)	大阪府立大学紀要 (人文・社会科学)	34	3
東 専一郎	中世文学と禅—宗祇の老のすさみと 心敬のさゝめごとをめぐって—	哲学(関大)	12	10
務台孝尚	西田幾多郎の現成公案の依用につい て	仏教学研究会年報	19	2
橋本芳契	寸心と宗教	ブディスト	27	1
武田龍精	親鸞浄土教と西田哲学(1)	真宗学	73	1
秋月龍珉 八木 誠一	禅の修行について	禅ブックス	2	3
中沢俊郎	ボードレールと禅思想	日本大学国際関係 学部研究年報	7	2
ポール・ドミエヴィル 林 信明訳	仏教と戦争	禅学研究	65	11

## 〔中国〕

沖本玄提	禅の思想とその流れ	正法輪	36,2~11	2~11
石井修道	中国禅宗史話	傘松	508~514	1~7
古賀英彦	初期の禅宗と楞伽經伝持	花園大学研究紀要	17	3
鄭 茂煥	祖師禅の形成	仏教学研究会年報	19	2
竹内弘道	荊州玉泉寺の展開	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	17	2
小川 隆	敦煌本六祖壇經と歴代法宝記	宗学研究	28	3
仙石景章	修禅要訣再考	宗学研究	28	3
竹内弘道	神会と宗密	印度学仏教学研究	34,2	3
池田魯参	宗密円覚經道場修証儀の礼懺法(覚 書)	印度学仏教学研究	35,1	12
石井修道	曹山本寂の五位説の創唱をめぐって	宗学研究	28	3
田中利明	洞山宝鏡三昧の易と原太極図的発想 (下)	東方宗教	67	6
孫昌武 衣川賢次訳	仏教と唐代の文学	禅文化	119	1
久須本文雄	寒山拾得	正法輪	36,2	2
石井修道	泉州福先招慶院の浄修禅師省僉と祖 堂集	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
永井政之	中国における国家と宗教—宋代, 禅 宗寺院の經濟を手がかりとして—	禅学研究	65	11

佐藤秀考	如浄会下の人々一嗣法・参学門人の追補一	宗学研究	28	3
成河峰雄	禅林の祖堂配置と廟制一勅修百丈清規尊祖章を中心として一	東海仏教	31	6
荻野武	古林清茂墨蹟「人日遊粵西玄巖」について	茶道雑誌	50,12	12
財津永次	熊本・松井文庫蔵平石如砥墨蹟	仏教芸術	166	5
孫東臨	日僧雪村友梅在元行踪考	比較文化(筑波大)	2	6
野口善敬	明末に於ける主人公論争一密雲円悟の臨濟禅の性格を巡って一	哲学年報(九大)	45	2
古原宏伸	画禅室随筆札記(上)	奈良大学紀要	15	12
長谷部幽蹊	三峰一門の隆替	一般教育研究 (愛知学院大)	33,3 33,4	2 3
長谷部幽蹊	明清仏教主要文献書誌要説	一般教育研究 (愛知学院大)	34,1 34,2	9 11
伊吹敦	投子和尚語録の成立について	早稲田大学文学研究 科紀要 別冊 哲学・史学編	12	1
椎名宏雄	宋代福州版大藏経の刊行と禅宗	宗学研究	28	3
椎名宏雄	宋元版禅籍研究(8)一景德伝灯録・万僧問答景德伝灯全録一	印度学仏教学研究	35,1	12
椎名宏雄	高麗版人天眼目とその資料	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
椎名宏雄	明代の一般書目にみえる古禅籍	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
〔日本〕				
船岡誠	平安時代の禅僧一日本禅宗成立前史一	駿台史学	63	1
今枝愛真	中世社会と禅宗	静岡県史研究	1	3
竹貫元勝	概説日本禅宗史(-)	禅文化	122	10
上田純一	九州禅林の形成	仏教芸術	166	5
上田純一	中世地方禅院の発展に関する一考察一薩摩野田感応寺の場合一	史淵	123	3
星清	中世日中禅思想交流史の一断面(1)(11)(12)	文明	46,47 48	3,6 11
王雲海・張徳宗 鈴木貴子訳	宋代中日関係史上における奄然と栄西の役割	東アジア世界史探 究		12
松原哲明	栄西と臨濟宗の教え	大法輪	53,12	12

古田 紹 欽	栄西の興禅護国論を改めて考える	印度学仏教学研究	34,2	3
裏辻 憲 道	栄西禅師と孟蘭盆経	西日本文化	224	8
中尾 良 信	栄西伝	国文学 (解釈と鑑賞)	51,9	9
中尾 良 信	栄西門流と曹洞宗	宗学研究	28	3
中尾 良 信	能忍没後の達摩宗	印度学仏教学研究	34,2	3
吉田 久 一	中世仏教の福祉思想—道元と日蓮—	東洋大学社会学研究 年報	18	3
今成 元 昭	中世仏教草創期の法語—法然・道元 ・日蓮を通して—	日本文学	35,4	4
田中 忠 雄	道元における歴史	大法輪	53,9・53,10 53,11	9,10 11
東 隆 真	道元と曹洞宗の教え	大法輪	53,12	12
蛭原 真 乘	道元禅における山居入叢林の意図	曹洞宗研究員研究 生紀要	17	2
鈴木 格 禅	道元禅の修証	禅ブックス	2	3
池田 魯 参	道元禅師の授記思想	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
熊本 英 人	道元禅師における出家在家の問題を めぐって	仏教学研究会年報	19	2
石井 清 純	道元禅師の修証観における坐禅の位 置	仏教学研究会年報	19	2
守屋 茂	道元禅師と法華思想の開顕—道元禅 師と横川の弁道(2)—	叡山学院研究紀要	9	11
山内 舜 雄	道元禅と天台本覚法門	教化研修	29	
池田 魯 参	日本天台と道元禅(1)~(5)	傘松	515~519	8~12
田中 常 憲	道元禅師の臨濟慧照大師に対する礼 賛と破斥	宗学研究	28	3
守屋 茂	道元禅師と横川の弁道	宗学研究	28	3
袴谷 憲 昭	道元理解の決定的視点	宗学研究	28	3
増田 寿 孝	道元禅師の和歌について(二)	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	17	2
池田 魯 参	道元禅師の臨終観	宗学研究	28	3
東 郁 雄	道元禅師における出家受戒と菩薩戒	宗学研究	28	3
東 郁 雄	道元禅師の仏性観—仏性の巻・竜樹 の章を中心として—	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
斎藤 知 正	一色の辨道と只管百姓—道元禅師と 江渡狄嶺—	仏教経済研究	15	5

水野 弥穂子	秘密正法眼蔵の検討	宗学研究	28	3
粟谷 良道	正法眼蔵における尽十法界	印度学仏教学研究	35,1	12
石井 清純	正法眼蔵と永平広録に関する一考察	宗学研究	28	3
伊藤 秀憲	十二卷本正法眼蔵について	宗学研究	28	3
粟谷 良道	正法眼蔵における究尽について	宗学研究	28	3
伊藤 秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(4)	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
伊藤 秀憲	正法眼蔵抄口語訳の試み 仏性(5)	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
山内 舜雄	正法眼蔵抄と天台本覚法門	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
石井 清純	正法眼蔵と永平広録における公案解釈	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
河村 孝道	古本75巻本正法眼蔵の研究(8)―正法眼蔵聞書抄依用の正法眼蔵本文復原化の試み―	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
高崎 正芳	維摩経と正法眼蔵の記述の解釈について	印度学仏教学研究	34,2	3
鏡島 元隆	道元禅師の引用灯史・語録一覧表	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
鈴木 裕孝	正法眼蔵弁註の研究	宗学研究	28	3
石島 尚雄	永平広録における引用に関する考察(2)	宗学研究	28	3
篠原 寿雄	道元の正法眼蔵随聞記に学ぶ	文化(駒大)	9	3
吉田 道興	高祖道元禅師伝考―新到列位の問題をめぐって―	宗学研究	28	3
中尾 良信	道元伝	国文学 (解釈と鑑賞)	51,9	9
東 隆真	伝光録の成立(5)	駒沢女子短期大学 研究紀要	19	3
石井 修道	伝光録の本則の出典とその性格―身心脱落の話と関連して―	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
竹内 弘道	瑩山禅師の著作について	宗学研究	28	3
田島 毓堂	伝光録諸本本文の研究(1)	印度学仏教学研究	34,2	3
田島 毓堂	伝光録諸本本文の研究(2)	宗学研究	28	3
玉懸 博之	夢窓疎石と初期室町政権	東北大学文学部研 究年報	35	3
市原 允	夢窓国師と退耕庵	房総路	15	4
小林 健次郎	普化宗考(承前)	下野史談	58	3

原田正俊	放下僧考—巷間の禅僧たち—	京都市史編さん通信	211	12
渡辺雄二	福岡・勝福寺藏大覚禅師像	仏教芸術	166	5
西村強三	宮崎・大雄寺藏明德二年銘雲版	仏教芸術	166	5
比留間健一	虎関師鍊の韓愈評価について—韓愈の排仏への態度を中心に—	国文学論集(上智大)	19	1
千坂嵯峰	五山文学の理—虎関師鍊と中巖円月を中心に—	禅学研究	65	11
千坂嵯峰	大いなる誤解—五山文学に至る中国的なものとの葛藤—	聖和	23	3
高橋巖	沙石集の係り結び	聖和	23	3
石川力山	元亨釈書	国文学(解釈と鑑賞)	51,9	9
佐藤静子	元亨釈書撰者に関する異説の解釈—碧山日録の記事をめぐって—	国文学論考	22	3
西尾賢隆	元の幻住明本とその海東への波紋	日本歴史	461	10
丹羽友三郎	一山—寧禅師について	光綾女子短期大学 Cross Culture	4	3
菊竹淳一	寒巖義尹像の周辺	仏教芸術	166	5
影山純夫	雪舟と益田家	山口県地方史研究	55	6
孫東臨	日僧別源円旨詩選注	長崎県立国際経済大学論集	19,3	2
孫東臨	日僧義堂周信詩選注	長崎県立国際経済大学論集	19,4	3
玉村竹二	臨済宗関山派の僧「謙翁宗捩」をめぐる	日本歴史	458	7
今泉淑夫	桃源瑞仙年譜稿(2)	東京大学史料編纂所報	20	3
竹貫元勝	室町文化	大法輪	53,12	12
蔭木英雄	室町幕府奉行衆と禅林	相愛大学研究論集	2	1
仲尾宏	室町時代の日韓善隣外交(終)—義政の時代・禅文化の興隆—	韓国文化	79	5
橋本芳和	永享の乱と足利学校の再興	政治経済史学	238	2
中村奈々子	室町幕府禅律方の機能に関する一考察	史学	55,4	5
窪田高明	一休研究における反動イデオロギー概念の意味	松本短期大学研究紀要	2	3
岡雅彦	一休	国文学(解釈と鑑賞)	51,9	9

石黒吉次郎	世阿弥の能楽論と仏教	専修国文	38	1
今泉淑夫	北山文化と東山文化	海外視点・日本の歴史	7	8
岡野浩二	源経頼の仏教信仰に関する一考察	史学論集(駒大)	16	2
加地安寛	大灯国師について	京都府私学研究論集	24	
彌吉光長	花園宸記にみえる読書と御信念	国学院大学栃木短期大学紀要	20	3
原田弘道	中世禅宗における国家観	仏教経済研究	15	5
原田弘道	初期曹洞禅における坐禅観の一側面	駒沢大学仏教学部研究紀要	44	3
原田弘道	中世曹洞禅における非思量理解	印度学仏教学研究	34,2	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(7)一堂塔・伽藍の仏・菩薩関係を中心にして一	駒沢大学仏教学部研究紀要	44	3
石川力山	中世曹洞宗切紙の分類試論(8)一追善・葬送供養関係を中心として一(上)	駒沢大学仏教学部論集	17	10
石川力山	中世仏教における菩薩思想一特に曹洞宗における地藏菩薩信仰を中心として一	日本仏教学会年報	51	3
石川力山	越前波着寺の行方	宗学研究	28	3
中尾良信	洞門の渡海僧	傘松	508,509 510	1,2 3
横山住雄	中世濃尾の妙心寺派と犬山瑞泉寺	正法	4	8
朝倉尚	中華若木詩抄寸見一編纂意図について一	禅学研究	65	11
千原弘臣	大徳寺の祖師絵	淡交	40,10	10
来田隆	一韓講臨濟録抄のことば	国語国分学会誌(福岡教育大)	28	12
片山晴賢	中世語彙考(その一)一禅と茶道を中心に一	駒沢国文	23	
早野祐子	洞門抄物における「ゲナ」「サウナ」について	国語国分学会誌(福岡教育大)	27	2
伊藤克己	守護大名甲斐武田氏の対禅宗政策	宗学研究	28	3
遠藤広昭	中世末期の争乱と曹洞宗寺院の動向一北・東信濃地方を中心として一	地方史研究	36,3	6
竹貫元勝	近世五山派教団	論集日本仏教史	7	10
高田長紀	近世虚無僧談義(2)	氷見春秋	14	11
仲尾宏	隔莫記の時代と朝鮮通信使	木野評論	17	

圭室文雄	江戸時代の僧伝	国文学 (解釈と鑑賞)	51,9	9
木村玄芳	愚堂禅師をめぐる江戸時代初期宗教 年表	正法	4	8
下程勇吉	沢庵宗彭の人間学的研究	麗沢大学紀要	43	12
鈴木健一	沢庵	国文学 (解釈と鑑賞)	51,9	9
竹村牧男	盤珪の禅	禅ブックス	2	3
越智通敏	雲居希膺	伊予史談	261 262	4 7
古田紹欽	野僧・仙厓の書画	大法輪	53,3	3
大桑 齐	近世初期仏教思想史における心性論 —雪窓宗崔『禅教統論』をめぐる—	論集日本仏教史	7	10
奥本武裕	近世前期の寺院復興運動—鈴木正三 を中心に—	龍谷史壇	87	3
竹貫元勝	黄檗宗教団について—延享2年黄檗 宗末寺帳を中心に—	花園史学	7	11
古田紹欽	鉄眼道光を偲ぶ	大法輪	53,5	5
心山義文	白隠の護法論と民衆教化	日本仏教史論叢 (二葉憲香博士古 稀記念)		10
古田紹欽	白隠禅とその芸術との接点	禅文化	119	1
秋月龍珉	白隠下文案隠山備前派室内—盞燈	禅ブックス	2	3
宝積玄承	白隠禅の修行	禅ブックス	2	3
ジョン・W・ スティーヴンス	白隠教団の円相画	富士大学紀要	18	2
鈴木省訓	近世臨濟禅備忘録—古月下の一流—	駒沢女子短期大学 研究紀要	19	3
松田紹典	大虫和尚長沙録 信長父子共逝騷屑 之始終	正法	4	8
川口高風	曹洞宗古規復古運動の主張と反論	印度学仏教学研究	35,1	12
大谷哲夫	近世洞門における三教観	印度学仏教学研究	34,2	3
佐藤悦成	尾張北部地域における曹洞宗の展開	印度学仏教学研究	34,2	3
佐藤悦成	続 逆翁宗順と尾張の曹洞宗	宗学研究	28	3
佐藤俊晃	曹洞宗教団における白山信仰受容史 の問題(1)	宗学研究	28	3
志部 憲一	重編曹洞五位について	宗学研究	28	3
佐々木章格	江戸宗学史上における指月慧印	宗学研究	28	3



佐々木章格	指月慧印と仮名法語(2)	曹洞宗研究員研究生研究紀要	17	2
新井勝龍	江戸期五位史(3)―指月慧印の場合―	印度学仏教学研究	35,1	12
佐藤秀孝	無外義遠の活動とその禅風	曹洞宗研究員研究生研究紀要	17	2
志部憲一	天桂の五位思想	曹洞宗研究員研究生研究紀要	17	2
長谷川洋三	良寛に於ける慧能大鑑禅師の影響と同質性	早稲田人文自然科学研究	29	3
千坂嶮峰	良寛詩の説き明し・志村教授遺稿寒山と良寛について	正法	4	8
宮栄二	良寛・出家と貞心尼相見	大法輪	53,5	5
大森正雄	良寛と交わった富川大塊	頸城文化	44	7
平田寛	良詮・可翁と乾峯士疊	仏教芸術	166	5
井手誠之輔	萬歳寺の以亨得謙像	仏教芸術	166	5
錦織亮介	小倉・福聚寺所蔵逸然筆列祖図の系譜	仏教芸術	166	5
山本輝雄	江戸時代の九州における中国建築文化―黄檗宗寺院建築を資料として―	文明のクロスワード	19	3
藤岡大拙	奥出雲の仏教	奥出雲	130 131	2 3
笹尾哲雄	みちのくの禅者 今村不僧斎	正法	4	8
笹尾哲雄	一入覚門禅師と功山寺	山口県地方史研究	56	10
杵沢宣賢	1861年東禅寺事件に関する一資料	湘南史学	7・8	12
加納宏幸	岩佐一亭と鉄舟・大秀	岐阜県郷土資料研究協議会会報	45	10
川口義照	曹洞宗両本山分離事件頃の高僧	曹洞宗研究員研究生研究紀要	17	2
五十嵐卓文	大内青巒の研究(1)	曹洞宗研究員研究生研究紀要	17	2
池田英俊	大内青巒の教化思想と教会結社をめぐる問題	宗教研究	268	6
荻野三七彦	上村観光の手紙	日本歴史	452	1
	大法院年中須知	正法	4	8
〔その他〕				
小山正文	建長寺伽藍指図	史跡と美術	56,7	8
山本輝雄	九州黄檗寺院の建築	仏教芸術	166	5

横山秀哉	禅刹中雀門雑考	跳龍	442	1
大河内智子	建長寺僧籍帳	鎌倉	51,52 53	4 12
三洲美恵子	巨福山建長興禅寺年中諷経并前住記	鎌倉	53	12
石川県立図書館 加能史料編纂室	永光寺所蔵永光寺年代記について	加能史料研究	2	3
室山孝	浄住寺所蔵「安楽山産福禅寺年代記」 について	加能地域史	11	6
狩野博幸	福岡・個人蔵狩野松栄筆承天寺図	仏教芸術	166	5
志佐惲彦	佐賀・高城寺蔵木造円鑑禅師坐像奉 籠物	仏教芸術	166	5
平田伸夫	松島・瑞巖寺の岩窟遺跡について	石舞台	4	3
門馬幸夫	宗門における差別事象	宗学研究	28	3
橋本要	死後の差別に驚き—曹洞宗被差別戒 名物故者追善供養に参加したおばあ さん—	部落解放	250	9
木津讓	良寛さん、見てほしい—岡山、円通 寺にかかわる差別墓石の移転をめぐ って—	部落解放	239	1
東隆真	文殊信仰と禅宗	大法輪	53,6	6
大宮司慎一	東北の観音信仰	正法	4	8
渡部正英	庶民信仰と曹洞宗寺院の行事	宗学研究	28	3
渡部正英	庶民信仰と禅宗寺院の行事	印度学仏教学研究	34,2	3
渡部正英	モリ供養における禅宗寺院の位置	曹洞宗研究員研究 生研究紀要	17	2
近藤春江	禅宗の葬式	あかね文化財	12	11
秋月龍珉	禅仏教の修業	禅ブックス	2	3
野飼祖芳	坐禅の組み方と独参のこと	禅ブックス	2	3
杉下守男 伊藤元雄	坐禅に関する心理生理学的研究	人間文化	2	9
松本皓一	教育者型人格における禅体験の受容 と変容—自得・小山忠雄と見水・山 本良吉の比較考察—	駒沢大学仏教学部 研究紀要	44	3
東郁夫	禅戒について—梵網経略抄を中心に して—	仏教学研究会年報	19	2
安藤真	カトリック禅の秋	仏教経済研究	15	5
志賀リツ 河野千香子	禅宗と普茶料理	緑ヶ丘学園延岡短 期大学紀要	15	3

横井雄峯	正法眼蔵の英語表現について—一行仏威儀の巻を中心として—	一般教育研究 (愛知学院大)	34,1	9
小野妙恭	宝福禅寺に草鞋を脱いで	年輪	20	10

## 〔書物・紹介〕

石井修道	鈴木哲雄著『唐五代禅宗史』	駒沢大学仏教学部 論集	17	10
柳田聖山	玉村竹二著『五山禅林宗派図』	日本歴史	458	7
田中博美	藤岡大拙・秋宗康子『相国寺史料第一巻』	史学雑誌	95,3	3
今泉淑夫	古田紹欽編著『頂相—禅僧の顔—』	日本歴史	454	3
蔭木英雄	朝倉尚『禅林の文学—中世文学受容の様相—』	国語と国文学	63,4	4
木場明志	大桑 齐編『史料研究 雪窓宗崔一禅と国家とキリシタン—』	尋源	36	1

〔西尾賢隆編〕